

## 特別な旅を創る新たな観光列車

～2024年秋 デビュー～

JR西日本は、地域共生企業として、鉄道の強みを活かしたにぎわい創出をさらに推進するため、新たな観光列車を導入します。

今回導入する観光列車は、「季節ごとに、運行エリアを変えて、お客様と各地域を結び、地域のとおきを発信する」列車です。この観光列車の特別な旅をきっかけに、お客様がリピーターとなって、その地域を訪問していただくことで、各地でにぎわい創出の好循環を作ってまいります。

特別な旅を創る新たな観光列車をどうぞご期待ください。

### 1. 列車概要

- (1) コンセプト：地域の華（はな）を列車に集めて、お客様と地域の縁を結ぶ列車
- (2) デザイン：キハ189系の車両を改造

#### ■エクステリア



- ・車体カラーは、紋付き染めで最高級とされる檳榔子染め（びんろうじぞめ）の色がベース
- ・どこを走っても沿線や駅舎に映えるデザイン

#### ■インテリア（座席イメージ1・2、フリースペース）



- ・ゆったりとお過ごしいただける空間
- ・定員は54席（3両編成）でハイグレードな仕様
- ・グリーン車以上の価格帯
- ・お客様が歓談・地域の方々によるイベントを楽しめる「フリースペース」

※図は設計前のイメージであり、実際の車両とは異なります。

- (3) デザイナー：株式会社イチバンセン代表取締役 川西 康之（かわにし やすゆき）氏

### 2. 運転開始時期・運行ルート

- (1) 運行開始時期：2024年秋「北陸デスティネーションキャンペーン」に合わせて運行開始
- (2) 運行ルート：季節ごとに線区を変えて運行  
第1弾は、敦賀から若狭・京都府北部を通り、城崎温泉までを結ぶ旅  
（小浜線、舞鶴線、京都丹後鉄道線、山陰本線）  
第2弾以降も、季節ごとに西日本各地のとおきに出会う旅を提供

※今後、列車名や運行の詳細などが決まりましたら、改めてお知らせいたします。

illustration, produced and designed by Yasuyuki KAWANISHI + ICHIBANSEN/nextstations

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち特に11番、17番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS